第３号様式

実　施　計　画　書

本事業の実施に当たって、次の項目を記載してください（次の項目は例示ですので、内容が含まれていれば適宜変更・追加することも可能です。別紙での記載でも差し支えありません。）。

また、実施計画書の記載に当たっては、審査基準及び別添「評価項目」を満たしていることが分かるように記載し、参考資料がある場合には、適宜添付してください。

１　計画の妥当性

【記載事項】

事業周知及び事例の検討会の開催などのスケジュールについて、令和７年６月から令和８年３月まで記載してください。

なお、協定締結の日から事業を開始することは可能です。

２　実施体制

【記載事項】

体制図により関係部署の役割や情報のやり取り等を記載してください。

また、複数の病院が本事業を共同で実施する場合は、それぞれの役割分担を明示するとともに、代表病院を記載してください。

※高齢者の総合的な診療を行う診療科の体制（診療科の特長、人員、他科との連携方法等）も記載してください。

健康影響情報等の疫学的な分析及び評価を行う事例検討会の参加者が決定している場合は記載してください。

３　事業推進力

【記載事項】

責任者が十分な経歴や実績等を有しているか等を記載してください。

また、事業を円滑に進めるため、関係者等との調整実績を記載してください。